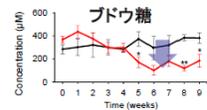


令和元年度研究結果

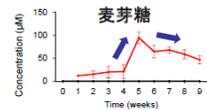
シマグワ葉及び果実の機能性に関する研究 (シマグワ葉及び果実のメタボローム解析)

結果

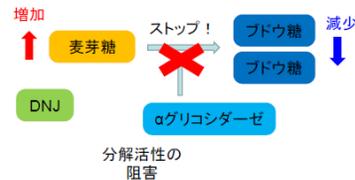
便中の糖の変化



- 投与 5週目以降から有意に減少
→ 1-DNJの長期投与による効果



- 5週目以降から上昇 (投与なしでは全く検出されない)
- 5週目以降、緩やかに減少
→ 1-DNJの長期投与による効果

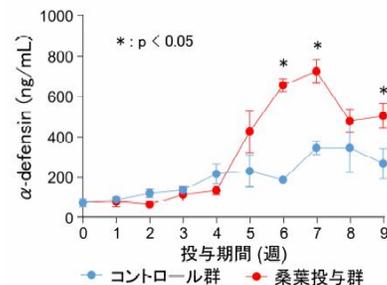


10

結果

便中の抗菌ペプチド αディフェンシンと細菌叢の変化

- 腸内抗菌ペプチド: αディフェンシン (腸内細菌叢の正常化効果)
⇒ 桑茶投与 6週目以降から有意に増加



12

- マウスへのシマグワ茶投与のメタボローム解析を行った。
- シマグワの実ワイン・ビネガーのメタボローム解析を行った。
- マウスへの桑茶の長期投与による血糖値の持続的な抑制効果が確認された。
- マウス便中の代謝産物(メタボライト)にも有意な変化が見られた。
- 麦芽糖(マルトース)の分解抑制効果とブドウ糖(グルコース)の濃度低下が確認された。
- αディフェンシンの増加と腸内細菌(フローラ)の変化が確認された。